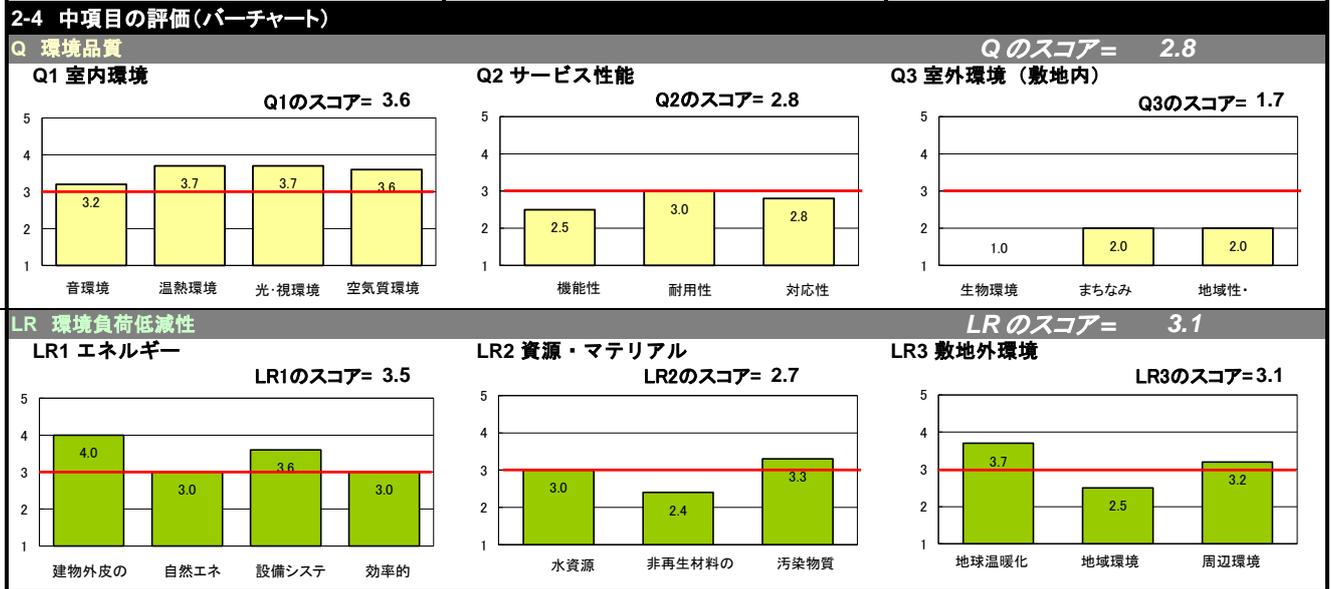
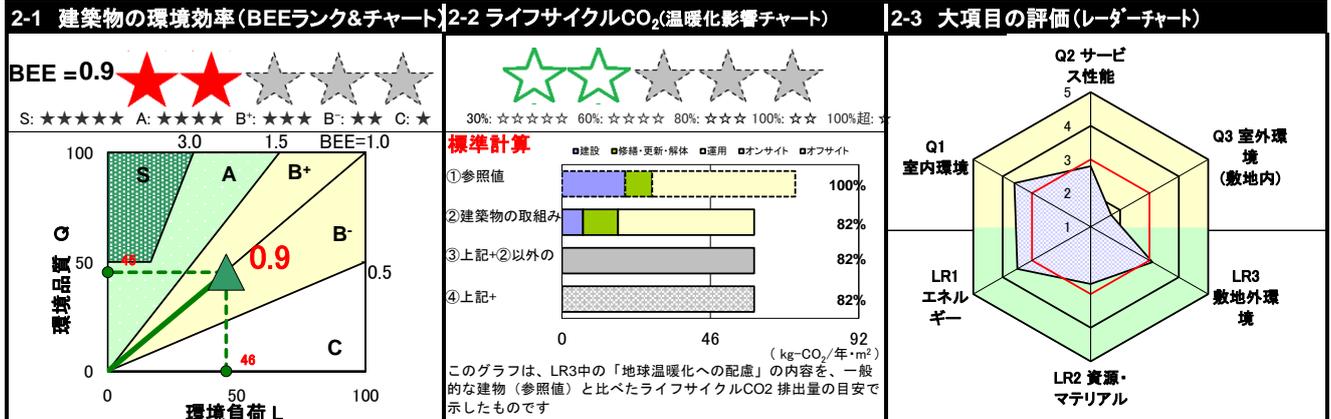


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ポレスター秦野今川町 新築工事	階数	地上10F
建設地	神奈川県秦野市今川町131番60	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2020年11月6日
敷地面積	1,829.83 m ²	作成者	株式会社設計集団宙組一級建築士事務所
建築面積	974 m ²	確認日	2020年11月6日
延床面積	7,274 m ²	確認者	株式会社設計集団宙組一級建築士事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>外観デザインについては2~10階まで同じプランであるためバルコニー及び開放廊下側デザインを方立及び飾り壁を設けることにより単調になりがちなデザインを視覚的に変化のあるものとした。ランドスケープデザインについてはエントランスアプローチ沿いに高木を集め提供公園の植栽と一体の緑地となうようなデザインとした。鉄道沿いの敷地のため住戸の防音性能(サッシ性能、給気口及び排気ダクト)を高めた。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>専有部について、断熱等性能等級4とし、遮音性の高いサッシを採用している。また、F☆☆☆☆の建材を採用するなど、室内環境の向上に努めている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>住宅性能評価における劣化対策等級3を取得し、空調・給排水配管の更新対策にも配慮するなど、建物のサービス性能の向上に努めている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>標準的な配慮を行っている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>断熱等性能等級4、建物全体のBEI=0.94としている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>ノンフロン断熱材を採用し、その他の項目についても標準的な配慮を行っている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LCCO₂排出率82%とし、光害対策にも配慮するなど、敷地外環境の向上に努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される